

「東京動画」がまもなく開局

● 東京都公式動画サイト

IT技術が進み、インターネットを利用したコミュニケーションツールが普及を続ける昨今。個人が投稿できる動画サイトをはじめ、SNSや通信販売、料理のレシピを掲載するサイトなどにも動画が活用されるなど、よりわかりやすく伝えようとする動きがみられます。

そんな中、東京都でも都庁で制作された映像を集約したポータルサイト「東京動画」を8月下旬に開局します。同サイトのスタートにより、都民にはどのような情報がもたらされるのでしょうか。

今回は、開局を前に、「東京動画」のコンテンツ(内容)などについてみていきます。

● 東京の「いま」がわかるコンテンツを配信

この度、開局される東京都公式動画チャンネル「東京動画」では、都政情報や東京の魅力を伝える動画などが順次制作されるとのことです。

スマートフォン、パソコン等でいつでも、どこでも視聴でき、都民の暮らしに役立ち、また、楽しめる動画サイトを目指しています。

開局時の収録動画総数は1,000本以上で、配信予定のコンテンツは、以下の通りです。

① 都知事関連情報

都知事の動向を動画で伝えます。会議や視察の様、記者会見、動画メッセージなどを視聴できます。

② 東京動画の番組として制作する専用動画

東京動画オリジナルのユニークなムービーも配信。新たな東京の魅力をさまざまな視点から楽しむことができます。

③ 都庁職員が自ら制作し都民に届けるPR動画

都政に携わる現場から直接、都民へ情報を届けます。

④ 地上波で放送された都政広報番組

⑤ これまで制作されてきた東京都の公式動画

● 開局までの期間限定特設サイトも

また、「東京動画」の開局を広く知ってもらうため、開局までの間、特設サイト(<https://tokyodouga.jp/>)を開局しています。ここでは、動画サイトの開局情報をはじめ、選りすぐりの動画を掲載し、開局に向けた期待感を盛り上げます。

特設サイトで公開される動画としては、「知事執務室を360度カメラで撮影した動画」、「家庭におけるLED省エネムーブメントPR動画のメイキング動画」などをはじめ、都庁制作の最新動画や、これまで制作された動画が随時公開されます。

さらに、特設サイトでメールアドレスを事前登録すると、開局時に「東京動画」への招待状として、都知事から署名入りメッセージが届きます。

● 「2020年に向けた実行プラン」のひとつとして

東京都は、2016年(平成28年)12月より、今後の都政の具体的な政策展開を示す新たな4か年の実施計画として、「都民ファーストでつくる『新しい東京』～2020年に向けた実行プラン～」を掲げています。

「東京動画」は、同事業の一環であり、「ダイバーシティ政策の柱6 誰もが優しさを感じられるまち」の取組の中で行われるものです。

都知事は、都民ファーストの視点で、3つのシティ(セーフシティ、ダイバーシティ、スマートシティ)(※1)を実現し、新しい東京をつくるとしており、今後も都の新たな取組の展開が期待されます。

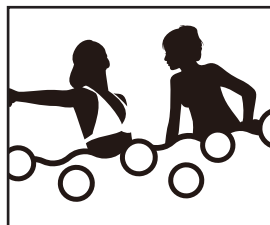
なお、「東京動画」についてのお問い合わせは、生活文化局広報聴取部広報課(03-5388-3087)までお願いします。

(※1)3つのシティ：セーフシティ[都民の安心・安全を守るまち]、ダイバーシティ[多様性を持ち、誰もが活躍できるまち]、スマートシティ[活力があり、世界の中で輝くまち]

COFFEE BREAK

大人気！ ナイトプールの魅力

この夏、若い女性を中心に「ナイトプール」が人気です。プールといえば昼間のイメージですが、夜間も屋外プールを営業する高級ホテルの取組が大ヒット。始業時刻を早める「サマータイム(夏時間)制」を導入する企業の増加をきっかけに首都圏では5～6年前からありましたが、近年は全国に拡大。夜な



ら女性の大敵、紫外線の心配もなく、光と音の演出やホテルの食事サービスなども好評で、「都会のリゾート」感が魅力です。ホテルにとっては若年層を取り込む絶好のカードであり、ファッション誌がプールサイドの装飾を監修するなど、異業種間コラボにも裾野が広がっています。